

2023年3月2日
三井化学株式会社

S&P Global 社「The Sustainability Yearbook 2023」で 「Industry Mover」に選定

三井化学株式会社（所在：東京都港区、代表取締役社長：橋本 修）は、世界的な信用格付会社である米 S&P Global 社^{※1}による世界有数のサステナビリティ格付け「The Sustainability Yearbook 2023」において、化学業界内で上位 15%以上かつ昨年からのスコア上昇幅が最も高い企業として「Industry Mover」に選定されました。



S&P Global 社は毎年、世界の企業を対象にガバナンス・経済、環境、社会の観点で企業のサステナビリティを評価して、特に優秀なサステナビリティ先進企業を掲載・表彰する「[The Sustainability Yearbook](#)」を発行しています。2023 年は 61 の業界で世界 7,800 社以上を対象に評価を実施し、708 社（うち、化学業界企業は 26 社）が掲載され、そのうち、48 社が「Industry Mover」に選定されました。

当社の「Industry Mover」選定は 2020 年の初選定に続き 2 回目です。これは、当社が「気候戦略」や「水リスク」などの環境側面において高評価を維持したことに加え、社会側面の「人材開発」「人材の獲得と定着」「労働安全衛生」、ガバナンス・経済側面の「マテリアリティ」「情報/サイバーセキュリティ」においても高評価を獲得したことによるものと考えています。

当社グループは、化学産業が社会の基盤と革新を担う存在であり、持続可能な社会に向けて大きな責任を持っているとの認識のもと、ESG 要素を経営・戦略に積極的に取り込んでいます。「環境と調和した循環型社会」、「多様な価値を生み出す包摂社会」「健康・安心にくらせる快適社会」を実現すべく、環境貢献価値 Blue Value[®]、QOL 向上価値 Rose Value^{®※2} の提供をはじめとする社会価値創造の取り組みを深化させ、グローバルに存在感のあるサステナブルな企業グループを目指してまいります。

■当社グループのESGへの取り組みについては、公式ウェブサイト内「サステナビリティ」([三井化学グループ ESGレポート2022](#))をご覧ください。

※¹S&P Global社

世界の資本および商品市場における信用格付け、ベンチマークおよび分析の世界有数のプロバイダーであり、ESGを含む重要なビジネス要因に関する詳細なデータと考察を提供している。

※²環境貢献価値 Blue Value[®]、QOL向上貢献価値 Rose Value[®]

https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/mci_sustainability/contribution_value/index.htm

三井化学グループが提供する製品・サービスの環境および社会への貢献を見える化し、その価値をステークホルダーの方々と共有できるように表現したもの。製品・サービスを用途別に独自の指標で評価し、環境貢献価値の高いものをBlue Value[®]製品、QOL向上貢献価値の高いものをRose Value[®]製品として認定している。

以上

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 (TEL03-6253-2100)

お問い合わせフォーム: (https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja)